

再生のしかたを選ぶ、音場を設定する

記号について
 DVD : DVD ビデオに対応する機能
 VCD : ビデオ CD に対応する機能
 CD : 音楽 CD に対応する機能

リモコンで操作する

PRO LOGIC
DRC を 2 秒以上押す
DOWN MIX

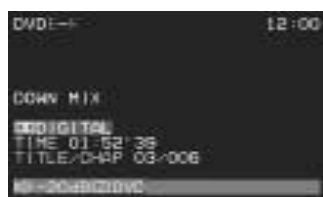
2 秒以上押すごとに、音声記録方式(ディスクフォーマット)やソースに応じて出力が切り替わります。

ドルビーデジタル



5.1ch サラウンド再生
 (チャンネル数は 1 ~ 5.1ch)

DVD

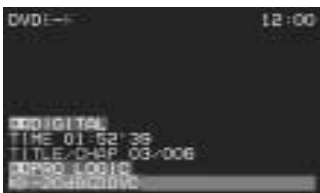


ダウンミックス
 (2ch ステレオ再生)

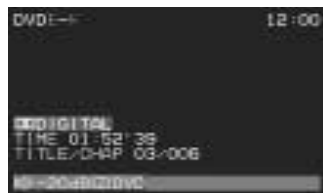


音楽信号を、左フロント(L), 右フロント(R), センター(C), 左サラウンド(LS), 右サラウンド(RS), サブウーファー(SW)の 5.1 チャンネルに分解して記録・再生する完全ディスクリット(分割)方式です。記録されているチャンネル数は、ソフトによって異なります。(1 ~ 5.1ch)

サラウンドフォーマットの場合は



ドルビーサラウンド再生



2ch ステレオ再生

センタースピーカーからは出力されません。

小音量で聴きやすい音声にする (ダイナミックレンジコンプレッション)

ノイズにうもれてしまわない最小音と音割れしない最大音との音量差を圧縮する機能です。音場の広がり感を維持したままピークレベルを抑えることができるので、音量を控えたいときにご使用ください。

DRC を押して切り替える

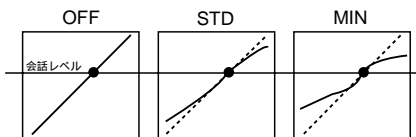
DR COMP OFF 圧縮しない、映画館そのままのモード。

DR COMP STD

ソフトの制作者が、小音量での視聴用として推奨するモード。DR COMP が設定されているソフトだけに有効な圧縮率の調整ができます。(48 ページ)

DR COMP MIN

最も圧縮した、テレビ放送などに近いモード。



DTS (Digital Theater System)

DVD



5.1ch サラウンド再生



ダウンミックス
 (2ch ステレオ再生)

C, LS, RS の信号を L と R に合成して出力します。センター、およびサラウンドスピーカーから音が出なくなり、全体の音量が若干変わります。

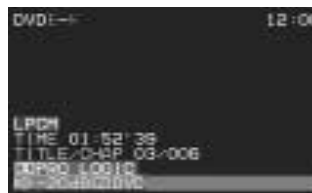


ドルビーデジタルを上回るデータ量で、より高品質のサラウンド再生ができる方式です。ドルビーデジタルと同様に、音楽信号を左フロント(L), 右フロント(R), センター(C), 左サラウンド(LS), 右サラウンド(RS), サブウーファー(SW: 0.1チャンネル)の 5.1 チャンネルに分解して記録・再生する完全ディスクリット(分割)方式です。

リニア PCM (LPCM)

DVD VCD CD

「LPCM」は、DVD ビデオのときのみ表示されます。



ドルビーサラウンド再生



SPACE 効果(音場設定)

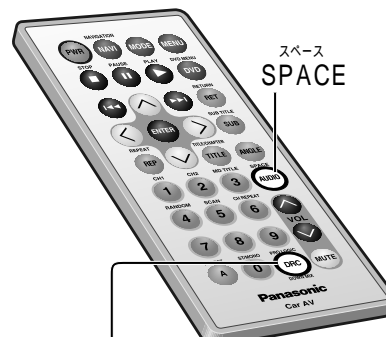
アナログ音声 (VTR1/VTR2, CH・C) も切り替えられます。

LPCM

圧縮せずにデジタルに置き換えられた音楽信号を、2チャンネルで記録した方式です。DVD ビデオは容量が大きいので、CD 以上の精度でデータを収録することができます。

お知らせ

TV, ラジオの音声は「LPCM」に切り替えられません。グラフィックイコライザーの調整が有効になります。(48 ページ)



DRC (ダイナミックレンジコンプレッション)
 ダウンミックス
 DOWN MIX, PRO LOGIC

音場設定 (スペース)

実際に会場にいるような音場を車室内に創り出します。

アナログ音声(TV, VTR1/VTR2, ラジオ, CH・C)とリニア PCM フォーマットの音声だけに有効な機能です。モードごとに設定可

初期設定 : OFF (表示なし)
 設定範囲 : 7 種類 + 「OFF」

SPACE (AUDIO) を 2 秒以上押して切り替える

